



石山だより

新潟医療生協

石山総支部 157号

2026年1月1日

発行責任者 石山総支部長 平井 久

新年のご挨拶

新年あけまして
おめでとうございます。



新潟医療生協
石山総支部長
平井 久

昨年も新潟医療生協と石山総支部の事業と活動にご理解とご協力を頂き、有難く御礼申し上げます。

石山総支部の活動拠点で有りました、石山診療所が9月を以て閉院となりました。

新潟医療生協を取り巻く環境と、日本の医療全体が大きな課題を抱えていると思われます。

一人一人が自らの健康を考えながら、お互いを気遣い協力して明るい地域づくりを進めて行きましょう。

☆★2025年 石山総支部 活動報告★☆

2025年に石山診療所は幕を下ろしましたが、ここで立ち止まるのではなく新たな可能性に向けて動き出しています。診療所跡について「組合員の活動に役立つ施設とは何か」「この地域にどんな価値を生み出せるか」などの検討が進められています。これからも皆さまのご理解とご協力をいただきながら、共に歩んでいければと思っております。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



2024年度実績			2025年度実績(11/30現在)			2025年度目標		
新規	増資	訪問	新規	増資	訪問	新規	増資	訪問
54	536	1,123	24	318	1,435	67	600	1,300

フレイル健康チェックを実施しました♪

石山保健委員会の皆さんと中児東寿会で、フレイル健康チェックを行いました。今回の人気No.1は、なんと「棒反応テスト」！合図と一緒に棒がスッと落ち、その瞬間を逃さずキャッチできるか挑戦します。保健委員さんのタイミングがこれまた絶妙で、「えっ今!?」「もう一回お願ひ！」と笑い声が広がり、思わず前のめりで集中してしまう場面も。反応の速さは転倒予防にもつながり、楽しみながら脳と身体を刺激できると大好評でした。

さらに足指力測定や握力測定にもチャレンジし、「普段意識してなかったけど大事なんだね」と前向きな声が寄せられました。地域で支え合い、楽しく健康づくりが続く温かい時間となりました。次回も笑顔でお会いしましょう。



☆いつも機関紙をご覧いただきありがとうございます。

石山地区の一部地域で「配り手さん」がおられず、機関紙をお届けできない状況が発生しております。つきましては、下記の地域で機関紙の配布にご協力いただける方を募集しております。ご負担の少ない範囲で構いませんので、「協力してもいいかな」とお考えの方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡いただけますと幸いです。



新岡山(一部地域)、下場本町(一部地域)、下場新町(一部地域)、
東中野山2丁目、東中野山6丁目、東中野山7丁目(一部地域)、
粟山1丁目(一部地域)、石山1~5丁目、中野山6丁目

また、上記以外の地域でも配布をお引き受けいただける方がいらっしゃいましたら、あわせてご連絡いただけますよう、お願ひ申し上げます。皆さまの温かいご協力を心よりお待ちしております。

地域活動部 豊島 ☎ 025-274-7139

季節の花だより



ハボタン（葉牡丹）はアブラナ科アブラナ属の植物で、冬から春にかけて葉の美しい色彩を観賞するために栽培されるのが特色です。キャベツやケールの仲間で、寒さによって葉が紅・白・紫などに色づき、牡丹の花に見立てられることから「葉牡丹」と呼ばれます。

冬の寒さで葉が紅白や紫に染まる美しい観葉植物です。江戸時代から改良が進み、品種の多様さと「踊りハボタン」など独特の姿も魅力。冬枯れの庭に華やぎを添える、日本の園芸文化を象徴する植物のひとつです。

編集後記

新しい年を迎えました。
穏やかな年になることを願っております。

今年も皆様のご協力とご意見を頂きながら、交流の紙面になります様に努めてまいります。